

教員開発演習 I A

授業コード 611724

担当：中園 長新

確認テスト（レポート）第 1・2 回

◆確認テスト（レポート）課題

1. p.11 の問題 24 の解答を、教科書の解答解説を参考にしつつ、自分の言葉で 800 字程度の文章（箇条書きは不可）で論述しなさい。
2. 戦後から現在までの学習指導要領の変遷について、昭和 22 年の試案から平成 29・30 年の新学習指導要領まで、各改訂の特徴やキーワードを簡潔に明らかにしつつ、表形式でまとめなさい。

◆レポート作成時の注意

○解答作成に際しての注意

- ・ 2 問とも必ず解答すること
- ・ いずれの問題についても、教科書以外の文献を必ず参照すること
- ・ インターネット上の資料も使ってよいが、信憑性・信頼性が高い資料に限る（個人ブログやまとめサイト、Wikipedia などは不可）
- ・ 参考文献や引用文献の一覧は、解答の後に明記すること（字数に含めない）
- ・ 2 については、たとえば下記のような形式で整理する（あくまでも例であるので、内容が適切であれば違う表形式でも可）

19XX（昭和 XX）	最初の学習指導要領 「〇〇」をキーワードに「〇〇」を設置 〇〇が特徴
19XX（平成 XX）	〇〇に基づく改訂 〇〇が廃止され、〇〇と〇〇が設置
⋮	⋮

○レポートのまとめ方ポイント

- ・ 教科書や文献の文章をただ引用するだけでなく、自分の言葉を補いながら、日本語として文章がつながるように工夫して記述すること
- ・ 「引用」は許されるが「コピペ」は禁止（引用とコピペの違いは自分で調べること）
- ・ 文献に書かれた「事実」や「著者の意見」と、「自分の意見」を明確に区別して記述すること
- ・ 文献には、著者の私見や間違いなどが含まれる場合があり、企業等の情報は宣伝目的の内容が含まれる場合もあるため、書かれている内容を鵜呑みにせず、複数の文献を使って多面的に検証することを強く推奨する

○レポートの体裁など

- ・レポートのテンプレート（Word ファイル）を用意しているので、それを元に作成するのが簡単である（ファイル名などは適切に変更すること）
- ・レポートは Word 等のワープロソフトを使って日本語で作成する
- ・提出時のファイル形式は、Word 文書（拡張子.doc または.docx）または PDF ファイルのいずれかとする（Word 以外のソフトで作成した場合は PDF 形式に変換して提出すること）
- ・レポートのファイル名は「T18000000 確認テストレポート」とする【厳守】
 - ・「T18000000」は自分の学籍番号を半角英数字で入力
 - ・ファイル名にスペースは含めない
 - ・拡張子（.doc、.docx、.pdf）が付加されている場合はそのままにする
- ・A4 用紙・縦向き、横書きとし、フォントや文字サイズ、余白などの設定は原則として標準のものを使う（見出しなどは工夫して調整してもよい）
- ・これらの体裁を守らなかったり、前述の「解答作成に際しての注意」が不足している場合は大幅減点となる可能性がある
- ・ファイル名が指示通りでない場合は、受取ができず未提出（0 点）となる可能性があるので注意すること

◆締切と提出方法

○レポート提出締切

- ・提出締切：6月3日（水）23:59:59【厳守】
- ・レポート作成についての質問は、メールで随時受け付ける

○レポート提出方法

- ・締切日時までに、学生の大学メールアドレスから、メール添付で中園の課題提出専用アドレスへ送信する
- ・課題提出専用アドレス zono.lecture [アットマーク] gmail.com
- ・メールタイトルと本文は、下記の通りとする（コピペして使ってよい）
「T18000000」は自分の学籍番号を半角英数字で入力し、氏名は自分のものに適宜変更すること

メールタイトル	T18000000 教員開発演習確認レポート第 1・2 回
本文	教員開発演習確認レポート第 1・2 回を提出します。 学籍番号： T18000000 氏名： 東福 太郎

レポートのテンプレート

教員開発演習 I A 確認テスト（レポート）第1・2回

T18000000 東福 太郎

1.

ここに解答を文章で記述する（この説明文は削除すること）

2.

引用・参考文献

- 東京花子『学習指導要領のすべて』池袋出版社、2019年
- ↑この例示と説明文は削除すること